

## 第2回「環境コミュニケーション実践研究会」 の参加者を募集します！

持続可能で豊かな地域社会の実現のためには、企業と利害関係者（ステークホルダー）がパートナーシップを築いて環境問題に相対することが急務です。そこで、企業の取組や製品の評判などさまざまな事例を持ち寄って議論する「環境コミュニケーション実践研究会」を開催し、ライフサイクルアセスメント（LCA）に基づく環境情報を用いた、積極的な『社会との対話』をめざします。

第2回はサプライチェーンの排出量可視化・削減をテーマに開催します。取引業者間の実質的なコミュニケーションをはじめ、相互に信頼できる環境情報の開示、原材料から廃棄に至るまでの合理的な排出量可視化・削減など、環境評価から新たな価値の創出へとつなげることを目指します。皆様のご参加をお待ちしています。

日時  
場所

令和7年（2025年）

10月7日 火 13:30-16:45（開場13:00）

松本商工会議所 301会議室 《リアル開催》  
長野県松本市中央1-23-1

テーマ

サプライチェーンの排出量可視化・削減による新しい価値の創出  
～環境コミュニケーションを実践する方法を探る～

講演

題目：「サプライチェーンの排出量可視化が生み出す産業競争力とは」

講師：一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）

SX戦略事業部 部長/統括研究員 宮崎 昌 氏

事例発表1

14:30-14:45

題目：「サプライチェーンCO2排出量の算出について」

発表者：株式会社共進 代表取締役社長 五味武嗣 氏

事例発表2

14:45-15:00

題目：「Scope 3算定：はじめの一步と失敗、今後の課題」

発表者：株式会社ミマキエンジニアリング SDGs推進室 池田真紗子 氏

全体討論

15:10-16:30

テーマ：「サプライチェーンの排出量可視化・削減による新たな価値創出」

講習および事例発表につづいて、テーマについて参加者全員で討論

16:30-16:45

名刺交換会

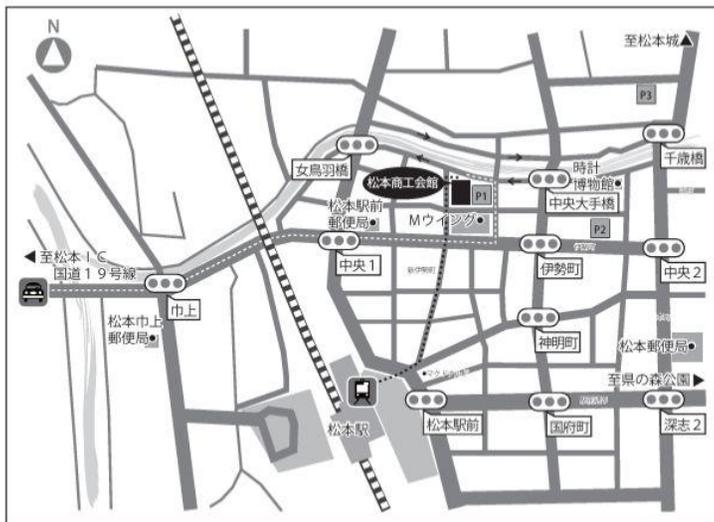
17:15-19:15

交流会（会費制：4,000円） 場所：「全席個室 じぶんどき 松本駅前店」にて

主催

公益財団法人長野県産業振興機構  
長野県工業技術総合センター

- 定員 : 35名程度
- 参加費 : 無料 (交流会は、実費4,000円 (予定) をいただきます。)
- 申込法 : 令和7年10月3日(金)までにHPの申込フォーム、又は メール 又は FAXでお申込ください
- お申込、お問合せ先 : 公益財団法人長野県産業振興機構 担当: 常田、北沢  
TEL : 026-217-1634 FAX : 026-226-8838 E-mail : [green-innv@nice-o.or.jp](mailto:green-innv@nice-o.or.jp)



〒380-8503 長野県松本市中央1-23-1  
電話 0263-32-5355

案内図 : <https://www.mcci.jp/wp-content/uploads/2025/05/dd6f2516c2f22434dd2b20c9c3f02d23.pdf>

## 第2回「環境コミュニケーション実践研究会」参加申込書

公益財団法人 長野県産業振興機構 事務局 あて

E-mail : [green-innv@nice-o.or.jp](mailto:green-innv@nice-o.or.jp) FAX : 026-226-8838

第2回「環境コミュニケーション実践研究会」に参加するにあたり、下記事項に同意し申し込みます。

事業所名			所在地	〒
T E L			F A X	
参加者	氏名		所属・役職名	
	E-mail		交流会への参加	参加 / 不参加
参加者	氏名		所属・役職名	
	E-mail		交流会への参加	参加 / 不参加

※会場の都合により本講習会は先着制とし、定員に達したときは募集を締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さいようお願い申し上げます。交流会の参加費は4,000円 (予定) となります。領収書の発行はできません。

(注1) 本申込書にご記入いただいた個人情報は、「環境コミュニケーション実践研究会」の登録情報として利用し、他の用途には使用しません。

(注2) 記載いただきました住所やメールアドレスなどに、主催者から各種の案内 (研究会・セミナー・発表会など) をお送りしてよろしいでしょうか。 (チェック願います。□希望する。□希望しない。)

(注3) 受講票は発行しませんので、お申込み後は事務局から特段連絡がない限り、当日会場にお越しください。